

## 学生と教職員の人権尊重のために ―キャンパスライフ委員会 平成25年度年次報告―

### 1. キャンパスライフ委員会の活動について

東京学芸大学は、すべての学生と教職員が互いに人権を尊重し合い、心身ともに安全で快適なキャンパスライフを送ることのできる環境づくりを目指しています。そのために本委員会は、大学生活のさまざまな場面において、快適な生活の障害となる人権侵害の問題等について、その予防・改善を図るための諸活動を行っています。

本委員会は、平成24年度から委員数が2名増え、教員11名と事務系職員2名、計13名の委員から構成されています(別掲1)。委員会の下には、14名の教職員からなるキャンパスライフ相談員(別掲2)をおき、人権侵害等に関連した申し立てや相談に応じる個別の窓口としています。留学生からの相談については、英語、中国語、韓国語で対応することのできる相談員をおいています。さらに心理的支援のための専門委員4名をおき、人権侵害等に関連した申し立てに関する心理的な支援も行っています。

平成25年度は、定例の委員会をあわせて11回、委員・相談員・専門委員連絡会を2回開催したほか、人権侵害に関する広報・啓発活動(オリエンテーションやセミナーにおける委員会活動の説明、リーフレットやTGU、HPやメールマガジンでの情報提供)、キャンパスライフ相談員の研修会の実施、相談案件への対応などを行いました。

また、委員会自体の課題について検討するワーキンググループを設置し、検討しました。

委員会は、規程によって年間の活動を全学の皆さんに報告することになっていますので、以下に具体的な活動内容についてお知らせします。

### 2. 相談案件への対応

平成25年度に相談員ならびに委員会委員に寄せられた相談は10件ありました。アカデミック・ハラスメントに関するもの2件、アルコール・ハラスメントに関するもの1件、パワー・ハラスメントに関するもの1件、それら以外のもの6件です。

委員会では、上記のうち1つの案件について調査委員会を設置して、事実関係の調査を行いました。この1件に関しては、学長に提言書を提出しました。

今年度も、案件の内容は様々で、プライバシーの保護に配慮しつつ、当該部局と連携して、できるだけ早く適切な対応をとることを心がけてきました。個々の案件については、可能な範囲で事実関係を明らかにし、相談者の意向を尊重しつつ、最善と思われる対応をすることで解決を図りました。具体的には、相談者へのアドバイス、当該部局への提言、委員会判断による相談者への回答等を行いました。案件は、教員・学生間については、大学院生の研究指導に関わる問題が今年度は多く、その他学生間や教員間や職員間での案件などがありました。

### 3. 人権が尊重される快適なキャンパスライフづくりのための広報・啓発活動

#### (1) 相談体制の周知活動

大学ホームページ上で、「キャンパスライフ ガイドライン」および相談窓口等についての情報を発信しています。東京学芸大学メールマガジンでは、毎号「お知らせ」のところにキャンパスライフ委員会のホームページを案内しています。

4月の新入生オリエンテーション、ならびに10月期入学留学生オリエンテーションでは、人権問題に関する大学の姿勢やキャンパスライフ委員会の活動を紹介し、相談員の所属・氏名と連絡方法を示したリーフレット「相談できます」や、総合学生支援機構パンフレットを配布するとともに、ホームページ上の「キャンパスライフ ガイドライン」の活用を奨めました。

## (2) 人権尊重の意識を喚起するための啓発活動

- ① 年4回発行された学内広報誌『キャンパス通信』のうち「キャンパスライフ委員会のコーナー」において、キャンパスライフ委員会からのメッセージやハラスメント防止の呼びかけを掲載しました。
- ② 「サークルリーダー研修会」において、アルコール・ハラスメントに関する学内の現状と問題点を説明することによって、互いの人権を尊重し合う安全で快適な環境づくりについて考える機会を提供しました。
- ③ 具体的な事例をあげて各人の自覚を促しハラスメントを抑止することを目的に、「キャンパスライフ・ガイドライン応用編」を作成しました。学内に仮配付したりして意見を募り完成を目指します。

## 4. 連絡会の実施

キャンパスライフ委員・相談員・心理的支援専門員対象に年2回の連絡会を実施しており、連絡会では、相談員の相談対応に活かせるような研修を実施しています。6月の連絡会では移転した学生相談センターのカウンセラーの先生に講師を依頼し、最近の学生の特徴的な様子を紹介いただきました。12月の連絡会では、キャンパスライフ委員会の仕組みを理解頂くことを目的として、調査委員会について調査委員会委員長経験者等に講師をしていただき、実体験をもとに説明いただき理解を深めていただきました。

---

### <別掲1>

#### 平成25年度キャンパスライフ委員会

黒石 陽子 (人文社会科学系日本語学・日本文学)  
坂口 謙一 (自然科学系技術科教育学)  
伊藤 友彦 (総合教育科学系支援方法学)  
島田 めぐみ (総合教育科学系留学生センター)  
及川 英二郎 (人文社会科学系歴史学)  
久邇 良子 (人文社会科学系法学・政治学)  
飯島 真理 (自然科学系技術科学)  
中野 幸夫 (自然科学系環境科学)  
竹鼻 ゆかり (芸術・スポーツ科学系養護教育)  
速水 敬一郎 (芸術・スポーツ科学系美術)  
石井 彰 (保健管理センター)  
本村 俊孝 (総務部長)  
伊豆島 明 (学務部長)

### <別掲2>

#### 平成25年度キャンパスライフ相談員

大河原 美以 (総合教育科学系臨床心理学)  
奥住 秀之 (総合教育科学系発達障害学)  
斉藤 ひろみ (人文社会学系日本語・日本文学)  
齋木 郁乃  
(人文社会学系英語学・英米文学・文化)  
金沢 育三 (自然科学系物理科学)  
中村 光一 (自然科学系数学科教育)  
神戸 周 (芸術・スポーツ科学系体育)  
吉川 文 (芸術・スポーツ科学系音楽)  
鈴木 直樹 (芸術・スポーツ科学系体育科教育)  
李 修京 (人文社会科学系アジア言語・文化)  
松尾 敏子 (学務部国際課)  
石森 徳子 (学務部学務課)  
石坂 修 (学務部学務課大学院室)